

令和4年度 第5回 太良高等学校 学校運営協議会（学校魅力強化委員会）会議録

「佐賀県立学校における学校運営協議会の運営に関する要綱」第8条第2項に基づき、次のとおり、第5回学校運営協議会（学校魅力強化委員会）の会議録などを公開します。

【期日】 令和5年 2月 20日（月） 15:00～16:30

【場所】 佐賀県立太良高等学校 同窓会館 豊峯会館

【出席者】 学校運営協議会委員 5名（欠席1名）
本校事務局教職員 7名

【会議の内容】 以下のとおり。（全体の進行は主幹教諭が行った）

1 開会

2 学校長挨拶

本日より一般選抜の願書受付が始まった。特別選抜も含め、県内外から出願を受けている。先日、とあるテレビ番組で北海道にある鹿追高校の取り組みが紹介されていた。鹿追高校は道立で生徒数は120人。2万円でカナダ留学ができる。学校が所在する鹿追町がカナダの町と姉妹都市契約を結んでいることを知った学生が、町に直談判して実現した経緯が番組内で紹介された。同町には7つの小中学校があり、高校は1校。コミュニティスクールは町が運営して、連携型の小中高一貫スタイルをとっている。全国的にも小さな学校が、町ぐるみで支援しながら存続していると思った。今日の協議会が報告会で終わらず、今年度1年間の取り組みについてご意見をいただき来年度につなげていきたいと思っている。

3 部会長挨拶

太良高校のためにご協力をお願いいたします。

4 意見交換（司会は部会長が行った）

（1）令和4年度学校評価（最終）について（主幹教諭より説明）

学校評価アンケートについては、全体的におおむね良好な結果が得られていると感じている。学校評価に関しては、本日意見や提言をお聞きした上で、学校内で最終的な意見、提言を示していきたい。

【項目1・学力向上について】

委員1：成績の上下は別にして、生徒たちの学ぶための姿勢が重要と思っている。地元の中学では、オンラインを通じた海外の人との交流によって、生徒たちが興味関心を覚えるような取り組みをしている。高校もそのような取り組みをしてみてもどうか。

【項目1・心の教育について】

教頭：いじめの早期発見、早期対応体制の充実について、本校は心が敏感な生徒が多い傾向にある。そういう生徒に対応したきめ細かい指導をしている。細かいことでも、都度解決している。県内でもトップレベルに対応できていると思う。

【項目1・健康・体づくりについて】

生徒の10%が朝食未摂取状況である結果について

委員2：朝食はとても大切なものと思う。地域の管理栄養士などを招いた外部講師による食育の予定はないのか。

教頭：食育教育は高校では難しい部分がある。保健部が担当しているが、食育を主に示す給食の提供がないので難しいところがある。しかし、本校の家庭科では、積極的に生徒たちに食について学習させている。

委員2：生徒に対する直接指導はないのか。

教頭：保健室等で「朝ごはんちゃんと食べた？」のような会話はあっていると思うが、全体では担任がHRで話すことくらいしかないと思う。保健部だよりなどで全体啓発はしている。

【項目1・業務改革について】

業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減について

校長：万が一、教職員の勤務時間内にPTAの会議も行うとなった場合、保護者としてはどうか。

委員4：仕事をしている保護者となると、空けることができる時間も個々に違うと思う。現状でもみなさん時間を作ることが難しいという意見がある。年に数回、「その日だけで」というお願いであればできるのかもしれない。午前中という選択肢を提案してみるの、いいかもしれない。

委員1：PTAに関しては、学校行事に合わせてお互い参加できるような体制を作っていく必要があると思う。

(2) 熟議体験について

テーマ

「来年度、太良高校の魅力をさらにアップするためには、どのような取り組みが必要か」
上記のテーマについて、委員と本校職員が各自、付箋にアイデアを書き、ホワイトボードに貼った。最後に主幹教諭が項目ごとにまとめた。項目ごとの内容を以下に示す。

【部活動】

- ・部活動充実
- ・eスポーツ部活

- ・部活動サポーター

【課外活動】

- ・土日の牡蠣小屋経営
- ・小中高でイングリッシュ DAY (ハウステンボスで ALT と)
- ・プロ野球、バスケットボール、ハンドボール、バレーボールなど TV とかで有名な選手を招いてほしい

- ・海洋センター艇庫でのマリンスポーツ体験 (ヨット・カヌーなど)
- ・英語留学 (短期)
- ・自然の中でのキャンプ (高校生と生活してみる)

【町営施設】

- ・町営の学習塾 (中高生)
- ・宿舎完備 (無料)
- ・町営の学生寮

【カリキュラム】

- ・修学旅行の企画を充実!
- ・これまでマイナスな経験ばかり重ねてきた生徒に「あなたの人生ここから始まる」を感じさせるようなおもしろい授業の発案

- ・生徒の目指したい 10 年後の姿に応じたコース設定
- ・カリキュラムに実用的なものを (例: 運転免許教習)
- ・できないことをできるに変えていく取り組みを実践
- ・校長先生へ生徒からプレゼン
- ・町長へのプレゼン
- ・人材バンク (特別講師)

【通学】

- ・JR 無料
- ・スクールバスを使って登校できる
- ・バイク通学の許可
- ・熊本県から船通学
- ・スクールバス全県巡回
- ・太良高校駅をつくる
- ・スクールバス

【外部との活動】

- ・同窓会館を常時開放してコラボレーション・スクールの拠点とする
- ・みかんづくり、販売
- ・学校内でバザー
- ・1 人 1 つ必ず町や県のボランティアなどの活動に参加する

- ・太良高生、地域の方々、外部の方々が交流できる機会をつくる（文化祭、体育祭など）
- ・地域交流の場を増やす
- ・外部の人たちが太良高校、生徒たちにどんなイメージを持っているか知ること
- ・体育祭に地域の人が参賀できる種目をプログラムに入れる
- ・幼稚園、保育園とオレンジカフェを連携させ授業に取り入れる。

【食事】

- ・給食を始める
- ・朝食を準備する
- ・給食
- ・給食提供（無料）

【設備】

- ・全室エアコン
- ・トイレ全個室
- ・図書館の開放（カフェ）
- ・卒業生対象のジョブカフェ（就職相談）

【広報】

- ・HP に生徒や保護者の意見を載せる
- ・太良高校の生徒について外部の人にもっと知ってもらう取り組み
- ・選択科目を中学生に具体的に説明する機会を増やす（有明海学、茶道、カグラ）
- ・体験学習の様子をHP にどんどんアップしていく
- ・中学生や保護者への魅力発信を増やす。生徒作成の学校だよりの配布など

【校則・他】

- ・校則、制服をなくす
- ・昼寝をする

5 諸連絡（事務局）

3月3日（金）に開催する「SAGA コラボレーション・スクール成果発表会」について

6 閉会